

2017年2月10日

各 位

会 社 名 朝 日 イ ン テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 田 昌 彦
(東 証 第 二 部 ・ 名 証 第 二 部 コード番号 : 7747)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 伊 藤 瑞 穂
(TEL. 052-768-1211)

新社屋(本社移転・研究開発拠点の拡充)の建設に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、当社瀬戸工場(愛知県瀬戸市)の敷地内に、新社屋(本社移転・研究開発拠点の拡充)を建設することについて、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 新社屋建設の目的

①「本社機能の移転に伴う事業連携強化と効率化」

当社グループの医療機器製品の研究開発拠点である瀬戸工場(愛知県瀬戸市)の敷地内に、新社屋を建設し、既存の本社機能(愛知県名古屋市守山区)を移転集約することで、事業の連携強化と業務の効率化を図ります。(注1)

②「研究開発環境の充実」

新社屋には、血管造影装置等を備えたX線対応のカテーテル手術のシミュレーション室を備えるなどし、医療機器の研究・開発・評価等をより臨床現場に近い形で実現できる環境の整備と充実を実現します。また、シミュレーション室とX線対応ガラスで挟んだ見学室や研修室の設置も行い、医療従事者の方々をはじめ、あらゆる方々からのご要望・ご意見を早期に研究・開発へ展開し具現化出来る環境を充実させて参ります。

③「従業員数の増加に伴う機能の拡充」

当社「経営ビジョン」である『全世界でのASAHIブランドの確立』に向け、研究開発環境・機能の拡充に伴う従業員の増加に留まらず、優秀な学生・エンジニアの方々の積極的な採用展開を図る予定であります。当新社屋を建築する事により、瀬戸工場においては、最大約1,700名(2017年1月末時点 454名(本社:82名/瀬戸工場:372名))を収容できる機能を有します。

④「働きやすいオフィス環境の実現」

新本社には、これまで無かった託児所や社員食堂なども開設する予定であり、従業員の福利厚生が大幅に向上し、働きやすいオフィス環境を実現します。

注1)なお、本社移転につきましては、定時株主総会における決議をもって、正式決定となります。

2. 新社屋の概要

- (1) 所在地 愛知県瀬戸市暁町 100-3 (当社 瀬戸工場)
- (2) 構造 重量鉄骨造 地上 7 階建
- (3) 建築面積 2,000 m² (約 600 坪)
- (4) 延床面積 14,000 m² (約 4,000 坪)
- (5) 投資金額 約 45 億円

3. 新社屋建設の日程

2017年8月 工事着工予定

2018年7月 竣工予定

4. 今後の見通し

既存本社につきましては、当社子会社や当社の営業部門などが活用する予定であり、遊休建屋とはならない為、固定資産の減損処理は発生しないものと考えております。

また、この新社屋建設に当たっては、既存従業員が通勤可能範囲での本社機能移転であることから、従業員の転移等は発生しないものと考えております。

なお、本件による2017年6月期通期の連結業績予想に変更はありません。

以上

